

← なぜ、この2つを質問しようと考えたのか？ →

坂戸市イメージキャラクターについて

29年度予算案が3月議会開会の前に配られるのですが、そこに「さからん専用特設ページ」を開設するために124万円を使い、キャラクターグッズ制作に380万円使うと載っていたので、無駄に使うのではないか?どのようなプランを考えているのか疑問に思ったからです。

そこで担当課に聞いてみると、特設ページの内容もグッズ制作もまだ大枠しか決まっていませんでした。

それなら今から提案すれば、私の考えも多少反映されるのではないか。税金を使う事が決まっているならば、より効果的なプロモーションになるようにしなければと考え、一般質問することにしました。

一般質問を終えてゆげの思い・・・

12月議会の一般質問で、どう考えても無駄なので事業を止めた方が良いと訴えた、「自治体特選ストア事業」が、28年度で廃止されました。非常に素早い対応に私も驚きました(＼＼) 市長をはじめ、執行部、担当課の皆様方の英断に深く感謝申し上げます。

「自治体特選ストア坂戸」は坂戸産商品のネット販売サイトなのですが、年間100万円の売上しかなく、赤字が100万円で、坂戸産商品の販売機会の確保という理由で行っていましたが、1事業所当たりの年間売上はわずか3万5千円しかなく、少しも販売促進につながっていませんでした。

ただどんなに理屈が正しくても、どんな事業も関係者がいるため、事業を廃止することは簡単ではありません。関係者の皆様の対応に敬意を表します。

今後は違う形での商業振興策を検討するうなうので、私も低成本で効果的な施策を引き続き提案していきます!!

中学校部活動支援について

母校千代田中のPTA会長を4年間しているのですが、その間「もっと市はこうすれば良いのにな」と考えるところがありました。ですが娘が中学生だったので、自分の子供のために要望していると思われても嫌なので質問しませんでした。今年娘も晴れて卒業したので、より良い部活環境を作るべく質問しました。



市議会のライブ
中継が始まっています。
是非そちらで完全版をご覧ください!!



市政報告



3月議会において、
「坂戸市イメージキャラクターについて」
と「中学校部活動支援について」
一般質問をしました。

履歴

1973年10月23日生
坂戸市清水町在住
坂戸あづま幼稚園卒園
坂戸市立千代田小学校卒業
坂戸市立千代田中学校卒業
埼玉県立朝霞西高等学校卒業
明治学院大学卒業
坂戸理容美容専修学校卒業
立教大学大学院修了

現在

理美容室 経営 (7店舗)
学校法人 北埼玉学園 代表理事
グルノーブル美容専門学校 経営
坂戸市立千代田中学校 PTA会長
第一住宅坂戸団地自治会 青年会長
予算決算常任委員会 委員
市民福祉常任委員会 委員
坂戸・鶴ヶ島消防組合議会 議員

ゆげ勇人事務所

ゆげ勇人

検索

住所 〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田1-4-17 FAX 049-283-0923
電話 049-283-0922 メール yugehayato@gmail.com



ゆげ勇人の3月会議

Q & A & Y

1. 坂戸市イメージキャラクターについて

Q & A START!

さかろん特設ページではなく、さかっち・さかろん特設ページにした方が良いと思うが?

さかろんは「坂戸市イメージキャラクター」、さかっちは「よさこいイメージキャラクター」であり、坂戸市を表現するキャラクターとしてさかろん特設ページを作成する。

さかっちはスポーツ的な登場を考えている。

さかっちは平成18年から10年間、市のキャラクターとして活動をしてきました。知名度も高く、特設サイトをさかろん・さかっち特設ページにすれば運用の幅も広がります。さかろん誕生以来、HPや広報にさかろんは載っていても、さかっちが載っていないことが増えています。よさこいも坂戸の重要な観光資源ですから、わざわざ分けずに2人並べて載せれば良いのではないかと疑問に思っています。

Q サイト開設によってどのような効果を期待しているのか?

A キャラクターをきっかけとして、市の認知度向上と地域の活性化につなげていきたい。また行政HPの固いイメージを払拭したい。

私も有効に運用すれば、効果的な坂戸市のプロモーション実現につながると思いますので、市の取組は一步前進したと考えています。ですがたとえ何でも他の自治体で作っているサイトを模倣しても、効果は上がりません。そこで以下の質問をしました。

Q キャラクター商品の販売を行う際、収益金はすべて子育て支援事業予算に回すこととした方が、販売促進につながると思うが?

様々な視点で消費者心理を研究しマーケティングを進めいく。
現在さかっちグッズが販売されているのですが、市が関連するイベントや、市役所での販売しか行っていないため、ほとんど売られずに関係者が購入しているような状況です。また販売価格も、ほぼ原価で販売していますが売れません。どんなグッズも製作をお願いするには最低のロット数が必要ですので、ある程度の量がでいています。今後特設サイトを作り、グッズ販売をサイト上で行うようになれば販売チャネルは広がります。ですが、グッズを購入する方には、どうぞ限定されてしまいます。ならば少しでも販売につながる可能性のある取組として、子育て支援にとなるという動機付けは有効ではないかと考え質問しました。

Q 税金を投入するわけですから、新規キャラクター投入の効果測定をする必要があると思うが?

転入促進効果を測定する有効な手段は無いが、グッズの売り上げ販売、特設ページの閲覧数などで測定は可能です。他にどのような方法があるのか研究を進めていきます。

確かに転入促進効果を測定することは困難だと思う。そもそもキャラクターの人気が出ることが、直接的な転入の理由になるわけはありません。私はキャラクターの役割は、坂戸市を知ってもらうためのきっかけであり、広報大使であると思います。どんなに市町村にはない魅力的な施策を実行しても、それを知ってもらわなければ転入促進にはつながらない。キャラクターを通して坂戸の魅力を知ってもらおう。そのための一つのツールだと考えています。

例えば他の自治体では芸能人を広報大使にしてPRを行っている例が見られます。それに比べキャラクターならば、コストはほとんどかかりませんし、休みもいらない。制約もない、自由に広報活動が出来ます。だからこそ知恵を絞り、様々な取組にチャレンジしていく精神が必要だと思います。

Q ご当地キャラが乱立し、人々の趣味嗜好が多様化している現在において、すべての人々に喜んでもらえるサイトを作ることは、結局誰からも興味を持たれえない内容になってしまいます。やはりターゲットの設定が必要だと思います。特設ページのターゲットは?

人口減少社会を迎えるにあたり、市の持続的な活性化を可能るために、転入者の増加と定住化を目指すこれから、20代後半から40代前半の子育て世代をターゲットと考えています。

私もこのターゲット設定は正しいと思います。他市町村居住者を見ることの出来る媒体は、今はHISしかありません。他市町村居住者に、まずは坂戸の存在を知って頂き、住んでみたいと思ってもらえるサイトを作る。転居の際に候補地の一つに入れてもらえる。そのような取組が必要です。

Q 今後サイトでブログを運用するに際して、キャラクターの設定をしている方が運用はしやすくなります。そこでキャラクターストーリーを作る必要があると思います。私が効果的だと思うストーリーは、4コマ漫画のようなものです。

これにより市のブランド野菜であるルーコラといおうの認知度向上につながりますし、さかろんは元氣のない人に、元氣を与える正義の味方というキャラクター設定が出来ます。

効果的なアインディティティを確立させるように研究する。

担当課と話した時に、市にはキャラ設定をするという考えが無く、さかちもなんとなく10年間運用しており、さかろんも同様の状況でした。例えばHPのさかろんプロフィールには、こう載っています。

【ルックス】おしゃれ大好き「さかろん」は、耳や服に坂戸市の木「サクラ」を、首輪や腕輪に坂戸市のブランド野菜「ルーコラ」を、しづらに「すいおう」をつけています。皆様どうぞかわいいがってください。
おしゃれ大好きさかろんなのに、【首輪】と【腕輪】です。犬か(「丘」と)と思いました。(笑)
【ネックレス】と【ブレスレット】に変えるべきです。なんの考えも無くキャラクターの運用を行うと、こういうことになるのでは、危惧を持っています。

Q 全国的な知名度を得ているキャラクターはSNSに力を入れている。現在運用している本市公式フェイスブックやツイッターをさかろんが詰り掛けるものにしてはどうか?

Q 今後研究していきます。

熊本県のキャラクター「くまモン」は、専用のフェイスブック、ツイッターで、「おはよう」「おはよくま」と言い、語尾は「~モン」で統一し、情報の発信をしています。さかろんも「おはるん」にし、「~ろん」で情報を発信し、よりキャラクターとして愛されるものにすることは出来ると思います。ちなみにくまモングッズの販売額は年間約60億円と想われ、大河ドラマの経済効果を上回っています。

Q 子育て世代をターゲットにした場合、合理的な訪問先は幼稚園・保育園です。そこで、より効果を出すには、園児たちと一緒に、体操やダンスを踊ることだと思います。

その曲の歌詞に坂戸の名所や特産品を入れ、動画を撮り、動画サイトにアップすれば、坂戸の魅力を多くの方に知り得る可能性が出ます。曲を作る考えは?

本市のPRに有効な手段だと考える。
市内の方に曲や振り付けを無償で作って頂ければ、コストが掛からず、効果的な方法だと思います。前向きな答弁を得たので楽しみです。歌詞は市長や市職員が考えれば良いですし、私も自分で良ければいくらでも考えます。(^^)

さかっち & さかろん
おどりすぎて
ちからがないっちー

さかろん
さかろん!
ルーコラとすいおう
たべてみてうんっ♪

パワーアップ!!
ありがとう!さかろん
めでたし。めでたし。

2. 中学校部活動支援について

Q 市内の吹奏楽用器は古いものが多く、28年度に比べ29年度の購入予算が大幅に増えたことは素晴らしい事だと思います。ただ、部活動支援の観点からすると、他の部活動の物品購入予算も計上するべきだと思うが?

Q 他の部活動でも高額な物品はある。計画的にかつ効果的な更新に努めたい。

Q 楽器以外の部活動の物品購入は、各校に一律20万円支給されている消耗品費を使っています。例えば野球やサッカーのボールなどは準備も安い事からこれで対応できますが、少し高額になるとどうしようもありません。

市は部活動支援を目的に「中学校部活動推進事業」を行っています。
予算総額は1592万2千円です。事業概要は以下のようにになっています。

事業内容	楽器購入費	楽器修繕費	大会参加交通費補助	部活動外部指導員謝礼金	消耗品費	傷害保険料
予算額	500万円	各中学校一律30万円	500万円	228万5千円	各中学校一律20万円	13万7千円

Q 29年度以降の楽器更新の計画は?

Q 29年度と同程度の予算を確保しても、3年程度かかると考えている。

Q 500万の予算を毎年確保できても3年はかかるわけです。確実に来年度以降も予算が確保できれば良いのですが、実際はどうなるか分かりません。そこで以下の質問をしました。

千葉県松戸市で行っているが、使っていない楽器の寄付を市民の皆様から募り、それを修理し、希望校に提供するという事業を本市でも行ってはどうか?

遊休楽器の再活用は、財政上のメリットだけでなく、市民が子供たちを応援する仕組みであるといえる。先進自治体の事例を参考に、より良い方策を研究していく。

娘2人が吹奏楽部だったので、色々な大会に行きましたが、吹奏楽部が強い市町村の楽器は、種類も多く、どれも新しいものばかりでした。それに比べ本市の楽器は非常に古く、種類も限られています。子供たちの努力を少しでも後押しできるよう、市町村に劣らない楽器の整備が必要だと思います。

3. さかっちバス・ワゴンについて

29年度、30年度にかけて、さかっちバス・ワゴンの運行計画の見直し作業が行われます。
そこでどのようなプロセスで作業が進められるのか、私の所属する市民福祉委員会で質問しました。

Q 地域交通計画の基本的な考え方?

既存の5路線をベースに検討することになるが、これまで寄せられた意見や、バス停ごとの乗降者数の分析、スーパーや病院の新設や道路等の状況を踏まえて検討していく。

予算が増えれば便数増や路線増を行なう事が出来ますが、残念ながら現段階の予算で変更計画を検討するという事です。

Q 見直し作業のスケジュールは?

A 29年度はアンケートの実施、需要と課題の把握をし、新たな運行計画案を作成し、市民コメントを行う予定。30年10月を目途に新たな路線での運行を開始していく。

市民コメントの状況を皆様ご存知でしょうか?色々な計画案を作成した後、市役所、公民館、H.P.などで市民コメントを募集しています。ですが実際コメントがあるのは、1つの計画案で1~3件程度です。多くの方々は、市民コメントが行われていることに気付かないと思います。コメントが無ければ提案は今までOKという事になってしまいます。そこで、少しでも市民の声を聞くべきであると、以下の質問をしました。

Q 市民の意見を積極的に取り入れるべきだと思うが、どのような方法を考えているのか?

バスの利用者には車内にアンケート用紙を置く。利用したことの無い方には、無作為に抽出した市民アンケート実施をするとともに、地区別の懇談会を開き、区・自治会長の意見も取り入れていけます。
【地元別懇談会が開催されます!!】少数の市民の意見では行政は動きません。多くの市民の皆様の声があつて初めて動く可能性が出ます。それにより予算額も増えるかもしれません。ぜひとも区・自治会で協力して、現場の声を行政に届けて下さい!私も引き続き訴えていきます!!

現在の大会出場補助費は、学校と大会会場の距離を大きな基準にしています。そぞると交通網が発達している現状において、関東近郊での大会には、ほとんどの会場に日帰りで行くことが出来たため、基本的に宿泊費の補助は出ませんでしたが、本番が午前中の早い時間にあります。そこで、宿泊料金を抑えたい場合は、前日宿泊して、本番当日にしっかりと準備を行い、大会にのぞむ方が練習の成果を最大限発揮することが出来ると思います。

Q 補助拡充の考えは?

Q どの大会でも宿泊費が必要という事でなく、県外に会場があるような、関東大会や全国大会に出場する部活には、もう少し配慮してもらいたいのではないかと思います。関東大会以上に行くことは滅多にないことが多いので、それで頑張ってきた子供たちの努力を評価すべきだと思います。